

# 木木是好日

きぎ・これ・こうじつ

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。日頃の取り組みの様子やその思いを、皆さんにお伝えします。

## Vol. 11 「もうすぐ1年」

地域おこし協力隊11カ月目。まだまだ残暑も厳しく、35度を超える日もありますが、朝晩は涼しくなってきました。忙しいさは増している気がするのですが、ひとつひとつ片付けながら木木是好日です。

### 工房

以前、脱サラして個人で木工業をやってきたと自己紹介で書かせていただきました。現在も協力隊の時間外を使っ

て続けています。当然休みはなくなりますが、任期後困ってしまうので出来る限りやっています。木工と言ってもその中にはたくさん種類の仕事があります。大きな会社から個人経営の工房、作るものも家具や日用品やアクセサリーなど様々、高級なものから安価なもの、使う材も合板もあれば無垢材でも外材、国産材、その中で樹種も作っているものによって違いがあります。食べ物に例えればわかりやすいのかもしれませんが、大きなチェーン店から個人のお店、ラーメンやお寿司、お弁当からお菓子まで。立ち食いのお店もあれば高級料亭もある。食材も輸入品だったり国産にこだわっていたり、その中でも

この産地のコレと決めていたり、挙げればキリがないですね。

### こだわり

国産材、特に杉と檜（ヒノキ）をどう有効利用するかというのが目的なのでいろいろなモノを作ります。

合板は使わずに、出来れば川根本町の木にこだわりたい。協力隊になってからは時間がなくなり、あまり出来なくなりましたが、以前は自分で伐った木を製材し1年ほど自然乾燥して使っていました。

ビジネスという面で考えれば非効率極まりなく、何故わざわざそんなことをと思われる方も多いでしょう。

ただ、家具や小物などを選ぶ時、デザインや価格や素材だったり、その会社（工房）の考え方などいろいろな選び方があると思います。

脱サラしていきなり始めたそんな工房も、応援してくれる方々を選んでくれる方のおかげで何とか続けていくことができま

した。食べ物に例えると何でしょうか。地元のイノシシやシカを使い加工から、いろいろな料理を出す店をやりつつ、角や皮まで有効利用する仕事といった感じでしょうか。

### 端材

「その辺の端材で簡単に作って」と言われて困ることがあります。

大き目のモノから小さいモノまで色々作るので、何かを作れるような材は端材ではないんです。

端材になるには理由があって、割れ・反り・虫食いなど、これは使えないというものはチップにして草押さえに使っていただき、製材時に丸太を四角にする時に出る端材の薄いものはチップ、厚みがある場合は木の駅の寄付材になります。板に挽いた材はじっくり乾燥させたいこともあり、立てかけてあったりします。

### 地元材の価格

国産材は高いのでしょうか？戦後、輸入の自由化で、先月書かせていただいたような安い輸入材が入ってきたことで、一般的な国産材の価格が下がり現在に続いています。

木は伐り出すところから、運搬、製材、乾燥を経てやっと使える角材や板になります。

細かい材（小径木）は製材に手間もかかります。

正当な価格で取引されることによつて、林業に携わる方々や加工する業者が成り立ちます。また食べ物に例えるならば、

輸入牛肉と和牛といった感じでしょうか。

### 地域おこし協力隊

もうすぐ、地域おこし協力隊になり一年が経ちます。試行錯誤の日々でしたが、なかなか思うように進まないことも多く、気がつけばあっという間でしたが、来月はそんな一年の報告をさせていただきます。

### ● 鈴木 健二 すずき・けんじ

神奈川県逗子市出身。東京、静岡の石油販売会社に勤務したのち、個人で間伐と木工の仕事を開始。協力隊として、桑野山貯木場で製材・木工機械の管理と、地域の木材の利活用促進に向けた「木」や「森林」に携わる活動に取り組む。最近の関心は、古民家や農業のほか、少し昔の時代のくらしや道具など。前居住地は静岡市清水区。

